大谷地区交流促進事業

大谷地区森の家プロジェクト

大谷地区の概要

・ 松江市玉湯町大谷地区

・ 世帯数 約150世帯

(2022年11月現在：松江市統計情報データベース)

・ 構成自治会 7地区

・ JR玉造温泉駅から車で20分程の位置

・ 2021年3月に大谷小学校が閉校

・ 生物が生息しやすい優れた環境が地域資源

森の家プロジェクトの紹介

- ・ R3.12月:以前まで、ほぼ繋がり
のなかった地区内外のメンバー
計6名で結成。
- ・ R4.3月に**出雲東郵便局長会**
発案の原木椎茸植菌体験会を
共同開催した事。
- ・ R4.6月には**旧大谷小学校、**
日速神社を活用し、竹灯籠企画を
開催。

【大谷地区の100年未来像】

～地区内外の大人が子供に対して、
見守り育てていく『地域』にする～

事業概要

内容：地元産物を使った体験型コミュニティ事業

“大谷モデル”の形成

目的：大人が『やりたい事』を、子供に見せる事で
子供も『やりたい事』を出来る展開にしていく

背景：大谷小学校が廃校になり、
子供だけでなく大人の交流の場も無くなった事。

大谷モデル ◆循環イメージ◆

成果事例報告

- ◆ R4.6月 ◆ 『竹灯籠企画』 を開催
- 企画案 ◆ 地区住民を中心に巻き込む
- (口コミ効果等)地区外の方も参加
- 灯籠ワークショップ動員数 :約60名
- 日速神社ライトアップ動員数 :約200名

→ 【今年も6月に開催予定】

【抱える困りごと①】

スタッフ不足

【抱える困りごと②】

ミーティング

活動拠点問題

資材保管場所

【抱える困りごと③】

★人件費等運営資金が必要。

★ボランティアではなく、事業として回していく為。

継続運営の資金調達方法

A decorative wooden frame made of brown logs, with a white rectangular area in the center. The frame is adorned with several green four-petaled flowers with stems. The text is centered within the white area.

ご清聴ありがとうございました

We Are “大谷地区森の家プロジェクト”